

§ 3 環境衛生関係営業施設及び監視指導状況

環境衛生関係営業施設(旅館・興行場・公衆浴場・理容所・美容所・クリーニング所・プール・墓地・特定建築物・登録業・温泉・コインランドリー・畜舎等)について、関係法令に基づいた営業の許可申請及び開設の届出等に基づき、構造設備の検査を行った。前年度に引き続き、自主管理による施設、設備の衛生確保に主眼を置き、官能検査、聞き取り及び細菌学的検査並びに理化学検査による監視指導により自主管理体制の支援に努めた。また、旅館業法の改正に伴い改正のあった「川崎市旅館業法施行条例」及び「川崎市旅館業法施行細則」が平成30年6月から施行され、その遵守の確認や周知を進めた。

平成27年5月に川崎区の簡易宿所で火災が発生し、簡易宿所2棟が全焼、多数の死傷者が出たことを契機として、関係法令に基づく違反等が確認された施設について、改善に向けた継続的な指導を行うとともに、庁内関係部署との連携を強化し、違反建築物の予防等に取り組んだ。

特定建築物の衛生指導対策として、興行場、百貨店、店舗を特定用途とする特定建築物以外の施設を対象として、「川崎市特定建築物立入検査等実施要領」に基づき、立入検査を実施した。また、空気環境測定器を利用した測定を実施し、日常的に適切な維持管理が行われていることの確認指導を行った。

表 184 環境衛生監視員配置 平成31年3月31日現在

	総数	本 保 健 所	庁	支 所							
				総 数	川 崎	幸	中 原	高 津	宮 前	多 摩	麻 生
総 数	30		5	25	4	3	4	3	3	4	4
獣 医 師	21		5	16	3	2	3	1	2	3	2
薬 剤 師	9		－	9	1	1	1	2	1	1	2
臨 床 検 査 技 師	－		－	－	－	－	－	－	－	－	－

注) 係長以上を除く。
資料:生活衛生課